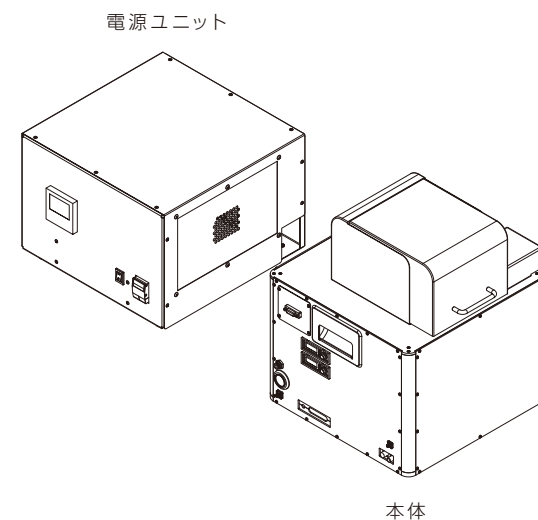


仕様

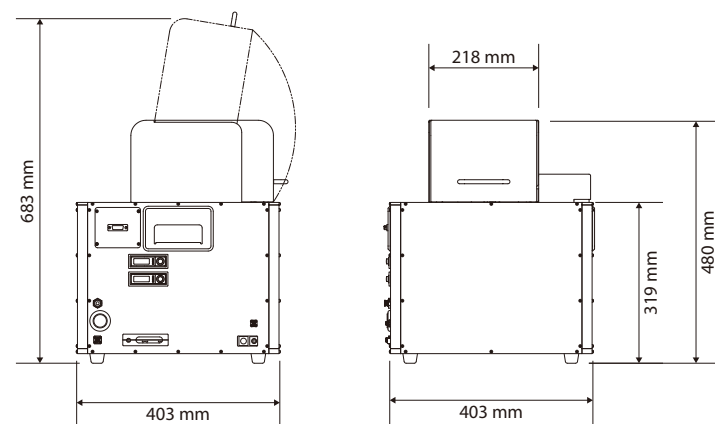
測定方式	テラヘルツ波時間領域分光方式
計測信号	電場強度の時間波形
測定帯域	0.2 ～ 2THz
ダイナミックレンジ	評価中
分解能	評価中
発振器 / 検出器	光伝導アンテナ / 光伝導アンテナ
測定方式	透過法
制御装置	外部 PC
出力データ	電場強度の時間波形データ (CSV) フーリエ変換後の周波数領域データ (CSV) 周波数別吸光度データ (CSV) 測定チャンバー内温度 (CSV)
解析表示機能など	パワースペクトル表示、吸光度表示、透過率表示
励起光源	ファイバーレーザー 1550nm Pulse Width <100 fs, 80MHz Power >90mW

システム構成

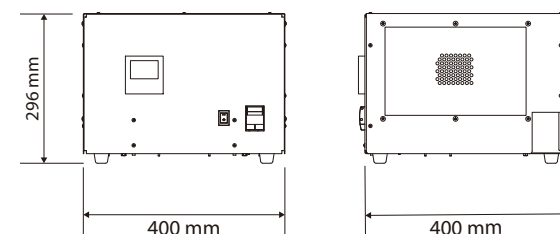


各部寸法

本体

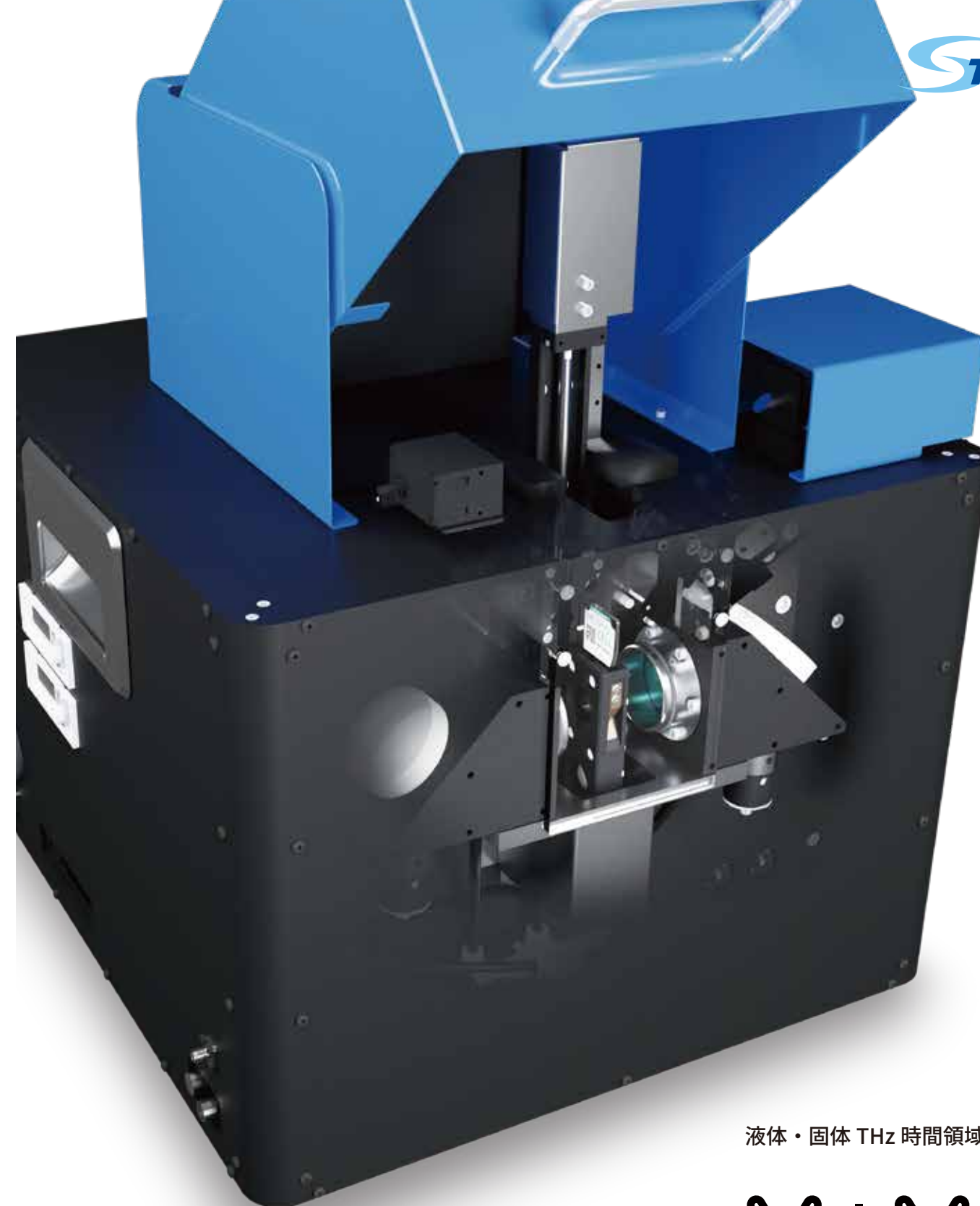


電源ユニット



テラヘルツ分光 受託測定サービス

弊社では、MiMoi 1.5によるTHz液体測定をお試しいたぐため、液体試料を対象とした受託測定を承っております。
測定には独自開発のセル (MiMoi CELL) を用いて対応します。
詳細は下記までお問い合わせください。



液体・固体 THz 時間領域分光システム

MiMoi[®]
[ミ モ イ]

1.5

THz分光で堅牢×簡単を両立した、次世代の分析プラットフォーム。

- ・堅牢な光学設計でユーザーによる光学系調整は不要。
- ・低振動・高速スキャナ採用で短時間でも安定した測定を実現。
- ・試料の扱いを簡単にする専用セルにより研究スピードを加速。
- ・セル装着後はワンタッチでシーケンス測定が可能。
- ・デスクトップサイズで実験室を効率的に使えるコンパクト設計。

洗浄不要、コンタミリスクを低減。 研究を加速させる「MiMoi CELL」

研究・開発の現場で求められるのは、データの質とスピードの両立です。「MiMoi CELL」は、煩わしい洗浄作業とコンタミリスクをプロセスから排除する、高精度ディスポーザブルセルです。

光路長のばらつきを抑えた精密設計により、微量・多検体測定において「高い再現性」を実現。測定のロスタイムを大幅に削減し、プロジェクトの意思決定を加速します。

また、本セルの上位モデル「MiMoi CELL Premium Plus」を用いることで、条件に応じて「複素誘電率」の導出にも対応可能です。

※MiMoi CELL は別売りです。

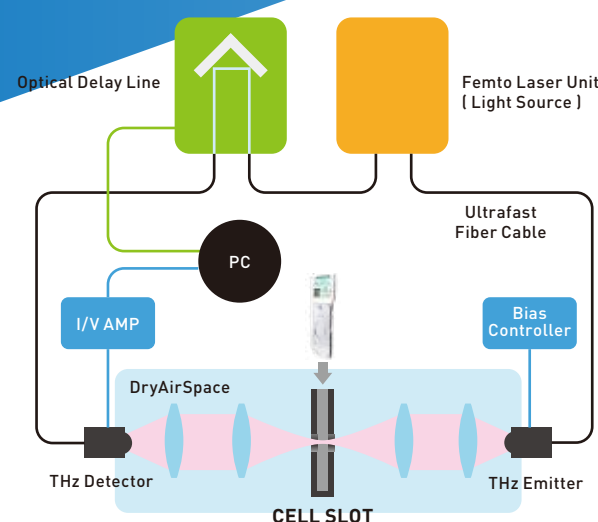
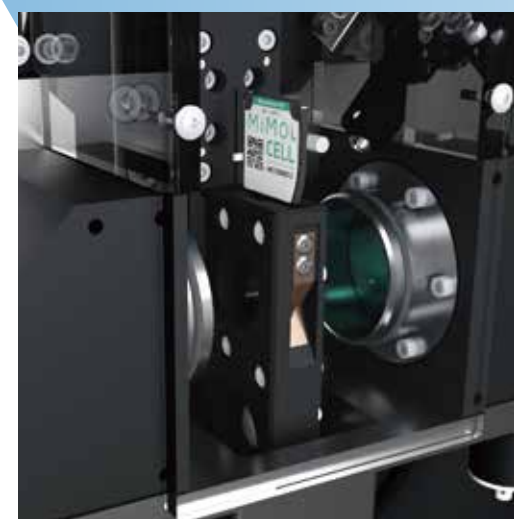


High-Precision Disposable Liquid Cells

THz液体計測は、R&Dの次なるSTANDARDへ。

堅牢なTHz光学ユニット。
細部へのこだわりが、
省スペースと揺るぎない安定性を両立。

「高精度なTHz計測には、大規模なセットアップが必要」という従来の常識を覆します。盤石な光学設計をベースに、コンパクトなレンズ光学ユニットを採用することで、デスクトップサイズでのTHz透過測定を実現。極限まで小型化を追求しながらも、光学的な歪みを抑え、感度を徹底的に向上。ノイズを最小限に抑えたクリアな信号は、液体計測におけるわずかな変化も確実にとらえ、研究・開発における解析精度を一段階上のステージへと引き上げます。



Robust THz Optical System

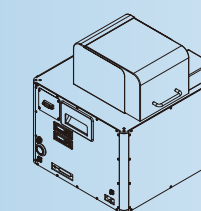


透過率・吸光度はもちろん、
複数回の自動連続測定で経時変化を
確実にとらえる。

直感的なユーザーインターフェースを備えた専用ソフトウェアは、テラヘルツ液体計測に不可欠な透過率・吸光度算出をリアルタイムで実行します。特筆すべきは、あらかじめ設定したシーケンスによる「自動連続測定機能」です。

揮発、沈降、化学反応に伴う変化を高精度かつ一定の間隔でサンプリングし、液体の経時変化を記録。これまで見落とされていた反応過程の可視化をお手伝いします。ラボの計測ワークフローを自動化し、データ解析の質を次なるフェーズへと引き上げます。

測定までのシンプルな手順



MiMoi 1.5 は、共に進化する
コンセプトモデルです。

私たちは、研究者お一人ひとりの「見たい」という情熱に応えるため、共同研究や導入へのカスタマイズを承っております。例えば、固体の透過測定用アタッチメントなど、貴社のラボに最適化したシステムを開発いたします。